



まちのフケツチ



11/5

旬のサンマを七輪で焼く

能登川博物館で体験

昔の暮らしの道具に触れて、先人の生活や知恵に関心を持っていただくきっかけにしようと、「秋の民具体験—七輪でサンマを焼こう—」が、11月5日(出)、能登川博物館で行われました。

大人から子どもまで15人の参加者は、学芸員から七輪での火おこしの方法を聞いた後、さっそく作業を開始しました。

参加者は、白い煙がもうもうと上がる中、炭に火が移るまで風を送り続けました。炭が赤く熱くなった後、サンマを網に乗せ、焦げすぎないように火の調節をしながら焼いていきました。

焼いたサンマはその場で試食。参加者は「少し焦げた苦味がまたおいしい」と話していました。



11/6

琵琶湖の恵みに感謝

抱きしめてBIWAKO

11月6日(日)、湖畔で手をつなぎ、琵琶湖を抱きしめるイベント「抱きしめてBIWAKO」が開催され、県内全体で約16万人が参加しました。

このイベントは、抱きしめてBIWAKO実行委員会の主催で、環境保全を考えるきっかけづくりになるように行われたものです。

参加者は、参加費(大人500円)をうみのこの新船建造基金など3つの中から一つ選んで募金。そして、正午ちょうどに参加者全員で手を繋ぎ、琵琶湖への感謝の気持ちを伝えました。



市美術展覧会入賞作品が決定



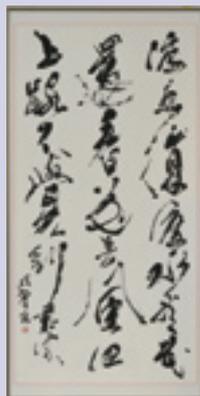
市美術展覧会(日本画、洋画、彫刻彫塑、美術工芸、書、写真の6部門)に、市内外から258点の出品があり、その中から42点が入賞作品に選ばれました。会期中は約1,700人の人々が来場され、芸術の秋を満喫しました。

市展賞は次のみなさんです。

- ◎日本画(出品数20点) 直野智子さん(近江八幡市) = 写真①
- ◎書(出品数37点) 新庄明美さん(佐野町) = 写真②
- ◎写真(出品数87点) 鈴木栄子さん(愛知郡愛荘町) = 写真③
- ◎洋画(出品数67点) 久松新吉さん(蒲生郡竜王町) = 写真④
- ◎彫刻彫塑(出品数10点) 元木重吉さん(宮川町) = 写真⑤
- ◎美術工芸(出品数37点) 奥村小夜子さん(八日市清水三丁目) = 写真⑥



▲①「生更ぎ」



▲②「高啓の詩」



▲③「バックスタイル」



▲④「Child Dream」



▲⑤「親子」



▲⑥「初雪」

平成23年12月1日発行(通巻83号)
 編集・発行: 東近江市企画部広報秘書課
 〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
 代表 電話 0748-24-1234 / 0749-46-2100 / FAX 0505-801-1234
 広報秘書課 電話 0748-24-5611 / FAX 0505-801-5611
 ホームページ http://www.city.higashiomi.siga.jp